

セルフクローク

このたびはセルフクロークのお買い上げ、誠にありがとうございます。
この説明書はこの商品のお使いかたとご使用上の注意事項および組み立てかたについて記載しています。
ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

1. 安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、危害や損害を未然に防ぐためのものです。
いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですので必ずお守りください。

⚠ 警告 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

■ **製品を廃棄する際は、焼却しないでください。**

有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。
製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠ 注意 取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

■ **健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用して下さい。**

- ① この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってご使用ください。
- ② この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿（温度28℃超、相対湿度50%超が目安）になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。

■ **上段の扉を開けたまま、下段作業をしないでください。**

立ち上がったときに扉に当たり、ケガをする危険性があります。

■ **乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。**

ケガや故障・破損の原因になります。

■ **床に傾斜や段差のある不安定な場所や、この製品と収納物の重量に耐えられない場所には設置しないでください。**

転倒によるケガ・破損の原因になります。

■ **設置の際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調整してください。**

前傾した状態で設置すると、扉が開いたり、本体が倒れてきて、ケガをする危険性があります。

■ **運動具や乗物がわりに使ったり、ゲームなどの遊びに使用しないでください。**

（特にお子様にご注意ください。）

転倒や破損により、ケガをする原因になります。

■ **ストーブなど火気を近づけて使用しないでください。**

やけどや火災の原因になります。

■ **可動部のすき間に手や指を入れたり、使用していないボルト穴や取付穴に指を入れないでください。**

（特にお子様にご注意ください。）

ケガをする原因になります。

■ **扉の開閉はゆっくり行い、手や指、衣服をはさまないように注意してください。**

勢いよく行くと、ケガや破損をするおそれがあります。

■ **貴重品を入れないでください。**

簡易施錠の為、工具などによる破壊には耐えられません。

■ **製品に足をかけて登ったり、開いた扉にぶら下がったりしないでください。**

本体が倒れてきて、ケガをする原因になります。

■ **移設するときは、本体の連結部を外し、それぞれ単体で移動させた後、必ず上下連結・横連結してください。**

転倒や破損のおそれがあります。

■ **可動部に注油しないでください。**

油がたれて床や衣類を汚す原因になります。

■ **製品の分解や改造はしないでください。**

ケガや故障の原因になります。

■ **ボルトやネジがゆるんだまま使用しないでください。**

本体の変形・破損や転倒によりケガをする原因になります。早めに締め直してください。

■ **危険物（壊れ物、薬品など）を収納しないでください。**

人体や衣服を傷つけることがあります。

- 溶接外れ、アジャスターやキャップ類の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。
そのまま使用していると、製品の破損により、ケガをするおそれがあります。
- 製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。
誤った使いかたや事故を防止するためのものです。
ラベルがなくなったり、はがれたときはお買い上げの販売店から取り寄せ、正しい位置に貼ってからご使用ください。

2. 末永くご使用いただくためのご注意

- ・ この製品は室内または屋内用です。屋外での使用や水濡れは、故障やサビ・変色の原因になります。
- ・ 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。
- ・ 底板には、耐荷重(下表の数値)を越えてものをのせたり、入れたりしないでください。
故障や変形の原因になります。

底板の均等にのせたときの1段当たりの耐荷重: 196N[20kgf]

- ・ 底板への収納は均等に行ってください。中央に偏ると底板が変形するおそれがあります。
- ・ 扉にものをのせたり、引っ掛けたりした状態で、扉を勢いよく閉めないでください。
ものが落ちたり、製品の変形の原因になります。
- ・ 収納物が底板からはみ出さないようにしてください。
扉の開閉や施錠の妨げになったり、破損や故障のおそれがあります。
- ・ 錠前のツマミに、無理な力を加えて回さないでください。破損する原因になります。
- ・ 非常解除キーは、ロッカーの中に入れないでください。必ず別の所に保管してください。
キーを紛失したときは、お買い上げの販売店へ合鍵の作成をご注文ください。
- ・ 使用開始後、本体の重量や床の状態により、本体にゆがみが出て、
扉と本体とのすき間が目立ったり、こすれてきたりすることがあります。
そのときは再度、下置きのレベルを調整してください。
- ・ ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ゆるみがある場合は締め付けてください。

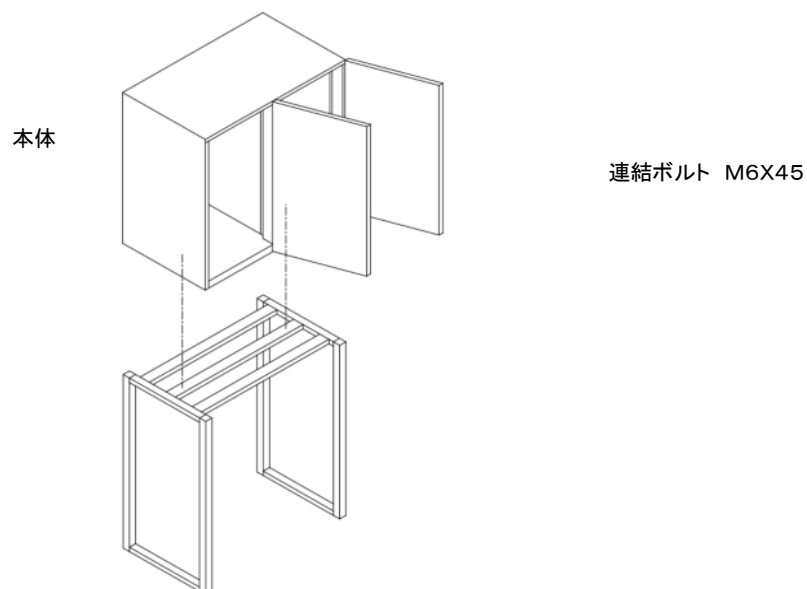
3. 組み立てかた

■ 下置きを設置

- ・ 下置きを設置予定位置に置いてください。
 - ・ アジャスターを調整して、レベルを合わせてください。
- ※ アジャスターは4カ所です。

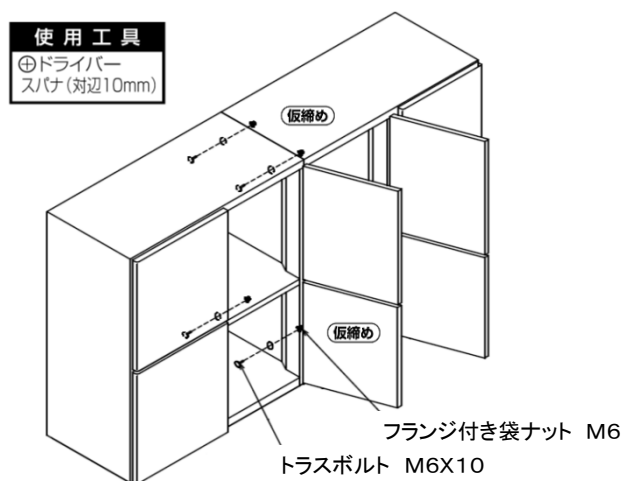
■ 上置きの設置

上置きを下置きにのせ、連結ボルトで固定してください。



■ 本体の左右連結

本体同士の側板を、図のように4カ所をボルト・ナットで仮締めしてください。

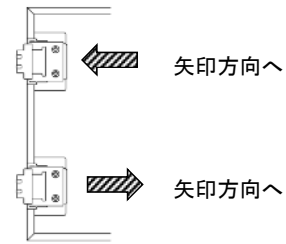
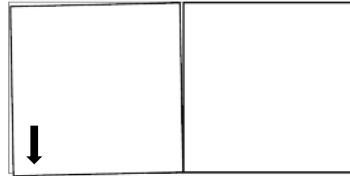


■ 扉の調整のしかた

扉の閉め合わせがズれている場合は下記の要領で扉を調整してください。

● 扉が下にズれている場合

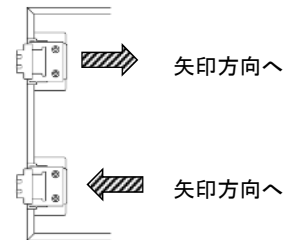
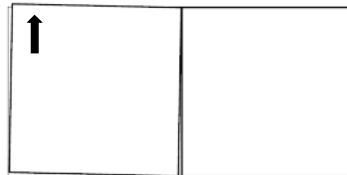
扉が図のようにズれている場合は、蝶番の固定ボルトをゆるめ
右図のように扉を動かして調整し、固定ボルトを締め付けてください。



扉裏面

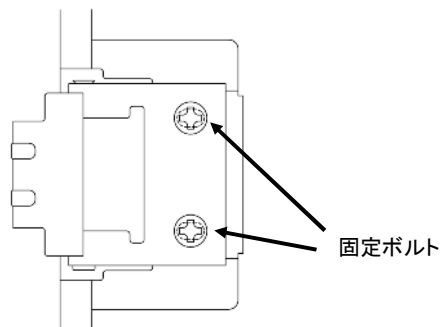
● 扉が上にズれている場合

扉が図のようにズれている場合は、蝶番の固定ボルトをゆるめ
右図のように扉を動かして調整し、固定ボルトを締め付けてください。



扉裏面

蝶番部詳細



■ レベル調整とボルトの本締め

本体のそろい、扉の閉め合わせなど全体のレベルを確認し、合っていないときは、アジャスターを調整してください。

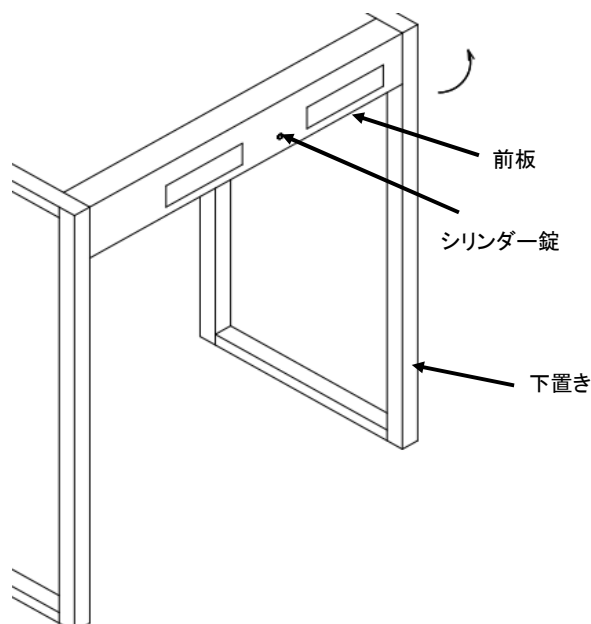
■ 組み立て後の確認

組み立てた後に最終調整を行ってください。

- ・全体のレベルが合っているか確認してください。
- ・ボルト・ナットのゆるみがないか確認してください。
- ・ホールキャップを取り付けているか確認してください。

4. 暗証番号を忘れてしまったときは(下置き)

下置きの前板にあるシリンダー錠に
付属の鍵を差し込んで回すと
前板が矢印方向(下から上)に開きます。
その後は
別紙「数字合わせ錠NW290取扱説明書」の
【暗証番号を忘れた場合】
の手順に従ってください。



5. 故障かな？って思ったときは

こんな症状	処置方法
・引き出し・扉がしまらない。開きにくい場合がある。	収納物がはみ出したり、こぼれ落ちたりしていませんか。取り除いてください。
・鍵がかからない。	扉がきちんと閉まっていますか。 収納物がはみ出して、扉の動きを妨げていませんか。取り除いてください。 本体にゆがみがでていませんか。 扉目地が水平になるところで施錠してください。
・本体がグラグラ(ガタガタ)する。	アジャスターでレベルを調整してください。

6. お手入れ方法

- ・日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きをしてください。
 - ・汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 - ① うすめた中性洗剤をつけた布を、かたく絞って拭いてください。
 - ② 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
 - ③ 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。
- 〈汚れを落とすときの注意点〉
水にぬれたままにしておいたり、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。
さびや変色の原因になります。

7. 保証について

■ 保証期間について

保証期間は社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）のガイドラインに準拠し、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面仕上げ	塗装・樹脂部品の変色、退色や磨耗。
2年	機構部・可動部	扉の開閉・錠前などの故障
3年	構造部材	強度・構造体にかかわる破損

※使用頻度としましては、週40時間（週5日として1日8時間）の労働時間を想定しています。

■ 無料修理規定

- 保証項目は日本国内においてのみ有効となります。
- 保証期間中に、取扱説明書の注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。その際、部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合はお買い上げの販売店へご相談ください。
- 保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。
- 保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承ください。
 - (イ) 消耗部品（弊社指定部品）の交換
 - (ロ) 第三者から転売・譲渡を受けた場合
 - (ハ) 火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損
 - (ニ) 故意・過失に関係なく、使用上の誤りによる故障または破損
 - (ホ) 加工・改造、不当な修理による故障または破損
 - (ヘ) 屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損
 - (ト) 使用上の消耗により発生する異音などの現象変質またはさび・かびの発生
 - (チ) 外観の傷・へこみ・変形や再現のできない不良
 - (リ) 一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象（におい、音鳴りや振動など）